

各 位

積 水 ハ ウ ス 株 式 会 社

**積水ハウス オーナー様対象「節電アクションコンテスト2012」
参加世帯の平均削減率は23%・13.2万kWhを節電**

積水ハウス株式会社（本社：大阪市北区、社長：阿部 俊則）は、企業内努力による節電はもちろん、住まいづくりを通じてお客様の暮らしに深く関わる企業として、省エネ・節電の暮らしを広く呼びかけていくことにも努め、その一環として昨夏に引き続き、今夏も戸建住宅オーナー様対象の「節電アクションコンテスト2012」を開催しました。オーナー様410世帯の参加により、合計約13.2万kWh（約260世帯分の月間消費電力量）を削減したことになります。尚、参加世帯の平均削減率は約23%です。

「節電アクションコンテスト2012」結果概要 **【実施期間】 2012年7月1日～9月30日**

電力使用量の報告があったオーナー様 410件（削減率部門293件、取り組み部門117件）

合計132,631kWh削減 ⇒ 約260世帯の月間消費電力量を削減、参加世帯の平均削減率約23%※1

※1 参加世帯の削減量は2010年比、または2011年比で削減量の多い方を採用

■削減率部門＝2011年比（または2010年比）で削減率を比較。上位8家族※2を表彰。

※2 昨年受賞したご家族は2011年比を採用

	削減率	建築年	建築地	備考
エコ・ファミリー大賞	72.3%	2011年	広島	新築（太陽光＋エネファーム）
エコ・ファミリー金賞	71.9%	2012年	群馬	新築（太陽光＋エネファーム）
	69.4%	2012年	東京	新築（太陽光＋エネファーム）
エコ・ファミリー銀賞	65.8%	1990年	島根	リフォーム（太陽光）
	65.6%	1999年	奈良	リフォーム（太陽光＋エネファーム）
以下略	削減率平均 24.4%			

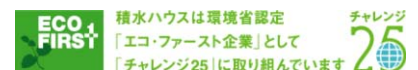
削減率部門上位は、環境配慮型住宅「グリーンファースト」の新築、または太陽光リフォームなど「グリーンファーストリフォーム」を施されたお客様が独占、売電分をカウントせずに60%以上の削減を達成されており、「グリーンファースト」が断熱性・気密性に優れ、快適に暮らしながら光熱費や電力消費を大幅に抑えることが改めて証明されました。

■取り組み部門＝生活スタイル改善等の工夫して、今後の参考となる取り組みを審査し、8家族を表彰。

	建築地	取り組み内容（抜粋）
エコ・ファミリー大賞	静岡	こまめに電気を消し、できるだけ家族で1ヶ所で過ごす。エアコンは28度設定にして、扇風機で部屋の空気を循環。リビング前にはグリーンカーテンを設置、打ち水をしたり、庭にさつまいもの葉を茂らせたりした。煮込み料理は、沸騰後、熱源をオフにして保温容器に入れた。
エコ・ファミリー金賞	静岡	太陽光発電システムが十分に発電しているため、昨年比に比べ3分の1を節電出来た。また、太陽熱温水器も使用しており、天気のいい日はお湯を優先的に使うように心がけた。家電は必要時以外はコンセントを抜き、トイレの温水シャワーもこまめにオフにした。
	福井	電気、都市ガスの時間当たり使用料をあまり変化させず、エネファームの発電量を毎日ほぼ一定にするように心がけた。
以下略	削減率平均 18.8%	

＜本件に関するお問い合わせ先＞

積水ハウス株式会社 広報部
（大阪）06-6440-3021 （東京）03-5575-1740



また、企業としても節電に取り組み、事務所部門では2010年比消費電力量15%削減の目標に対して26%削減、生産部門（全5工場）では、2010年比10%以上の電力ピークカットという目標に対して10.4%～24%削減と、いずれも目標を超える削減を達成しました。

■企業としての夏季節電への取り組み

[実施期間] 2012年6月1日～9月30日

◎オフィス・展示場などの事務所部門

2010年度使用電力量から

目標：15%以上の節電

結果：26%削減（2011年実績は25%削減）

具体的 取組み

- ・自社ビルの照明をLED化
- ・関連企業も含めてクールビズを実施（6/1～9/30）
- ・減灯、消灯、OA機器の集約、待機電力機器の利用停止を徹底
- ・ブラインドや簾、グリーンカーテン等を利用し、日射を遮蔽
- ・電力使用実績を「見える化」し、その結果を節電取り組みに反映 など

◎生産部門（各工場）

2010年度ピーク電力使用量から

目標：兵庫工場20%以上、他の4工場10%以上の節電

結果：兵庫工場24%、他の4工場も10%以上削減し、目標達成

具体的 取組み

- ・自家発電装置を導入（兵庫工場に100kW発電機）
- ・自家発電装置をフル稼働（浅井シャードセンターのバイオマス発電120kW）
- ・工場内照明を水銀灯から蛍光灯、LEDへ。局所化による節電
- ・各種モーターのインバーター化、間欠運転制御による節電
- ・冷房温度28℃設定による節電 など

積水ハウスは今冬も、2010年比5%以上の削減を目標に、企業グループとして節電に自主的に取り組むと同時に省エネ・節電の暮らしを広くお客様に呼びかけてまいります。

また、「快適性」「経済性」「環境配慮」を同時に実現する環境配慮型住宅「グリーンファースト」や先進のスマートハウス「グリーンファースト ハイブリッド」、まち全体が発電所となる「スマートコモンシティ」の普及に努めると同時に、2012年3月に更新した「エコ・ファーストの約束」の通り、暮らし方による節電・省エネ普及活動を推進してまいります。